

不滅の絆- プロジェクト

— 忘れないことが祈りになる —

プレスキット

■ プロジェクト概要

戦争体験者が語らなかった記憶を記録し、

「生きていた証を未来へ渡していくこと」を目的とした

記憶継承プロジェクト。

第二次世界大戦で沈没した航空母艦「瑞鶴」。

その慰霊祭で奉納されてきた鎮魂歌

『Fumetsu no kizuna (不滅の絆)』を起点に、

音楽・映像・出版・記録アーカイブを通して

戦争体験の記憶を“形として残す”活動を行っています。

■ 楽曲『Fumetsu no kizuna（不滅の絆）』

- 作詞・作曲：NISHIOKA
- 奉納開始：2016年
- 奉納会場：橿原神宮 若桜友苑（瑞鶴慰霊祭）
- 奉納回数：2016-2025年 のべ5回

2026年8月15日（終戦記念日）全世界配信リリース決定

静かな祈りのサウンドと語りかける歌声で構成された鎮魂歌。

戦争そのものではなく、

「名前のあった一人ひとりの人生」に光を当てています。

■ 制作背景

NISHIOKA の祖父は航空母艦「瑞鶴」の乗組員でした。

家族でさえ語られなかった戦争の記憶。

残された写真や記録の断片を辿る中で、

「亡くなった人の名前は消えても、

語り続ける人がいる限り、絆は消えない」

その思いから本楽曲および本プロジェクトは始まりました。

■ プロジェクト進行内容

1. 奉納演奏の記録・保存

写真・映像・音声・証言を体系的に整理し保存

2. 映像作品の制作

鎮魂と記憶をテーマにしたドキュメンタリー企画

3. 出版（書籍化）

楽曲誕生の背景、祖父の記録、家族史をまとめ書籍化

4. 資料アーカイブ構築

歴史資料・写真・演奏記録を整理し、研究・教育利用も視野に公開検討

■ アーティスト概要

NISHIOKA

シンガーソングライター。

作詞・作曲・編曲・演奏・プロデュースを自ら手がける。

歴史・社会・人間の記憶をテーマに作品制作を行う。

出身：大阪市西成区

■ メディア掲載実績（抜粋）

【新聞・報道】

産経新聞（取材掲載）

産経ニュース（WEB 掲載）

【ニュース配信】

Yahoo!ニュース 掲載

AP News（ニュース配信掲載）

【海外メディア】

CB Herald（特集記事）

US National Times（記事掲載）

【ラジオ】

海外 FM ラジオ放送 複数局

■ フォト・使用ガイドライン

MEDIA / PRESS ページ掲載の写真・資料は

報道・紹介目的に限り、出典明記のうえ使用可能。

© NISHIOKA / WINGROUP Inc. (Tune Factory)

■ お問い合わせ (PRESS / PROJECT)

取材・特集・企画に関するお問い合わせ

公式サイト

<https://nishioka.news>

レーベル/マネージメント (Tune Factory / W-SOLU)

<https://w-solu.com>

担当窓口：前田

maeda@w-solu.com